

NEWS RELEASE

各位

2022年 9月 30日

株式会社IMAGICA GROUP

当社グループ会社と東宝株式会社による新会社設立合意のお知らせ

当社グループ会社の株式会社IMAGICAエンタテインメントメディアサービス（本社：東京都港区 代表取締役社長：中村昌志、以下IMAGICAエンタテインメントメディアサービス）は、国内DCP市場での持続的成長に向けた事業基盤の確立のため、東宝株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松岡宏泰、以下東宝）と共同でデジタルシネマパッケージ（以下、DCP）の劇場向けデリバリーサービスを行う新会社（商号：未定）を設立することに合意しましたのでお知らせします。

新会社設立の背景と目的

昨今のデジタル技術の進歩により、劇場公開作品のDCPを劇場に届ける手法がHDD（ハードディスクドライブ）等による物理的な配送から、ネットワークを使用したデジタル配信へ移行がはじまり、配給及び興行会社双方にとって運営の省力化・効率化を更に進めていく環境が整いつつあります。IMAGICAエンタテインメントメディアサービス及び東宝は、双方の経営資源とノウハウを合わせ、国内におけるデジタル配信インフラの整備を加速し、効率的で柔軟かつセキュアな次世代のデジタルシネマ・デリバリーサービスを提供していきます。

当社グループは、引き続き、業界や領域を超えた連携とクリエイティブな企画・演出を活用し、「世界の人々に驚きと感動を与える映像コミュニケーショングループ」を目指してまいります。なお、本件による当社の連結業績予想への影響は軽微であります。

※詳細は添付資料「IMAGICAエンタテインメントメディアサービスニュースリリース」をご参照ください。

【 株式会社IMAGICA GROUPについて 】

本社： 〒105-0022 東京都港区海岸一丁目14番2号 竹芝クリスタルビル7階
代表者： 代表取締役社長 布施信夫
創立： 1935年(昭和10年)2月18日
資本金： 33億6百万円
事業内容： 映像コンテンツ事業、映像制作サービス事業、映像システム事業等を営むグループ会社の事業の統括
URL: <https://www.imagicagroup.co.jp/>

(主なグループ企業)

株式会社ロボット、株式会社ピクス、株式会社オー・エル・エム、株式会社オー・エル・エム・デジタル、株式会社オー・エル・エム・ベンチャーズ、株式会社主婦の友インフォス、株式会社IMAGICA IRIS、株式会社IMAGICA EEX、株式会社IMAGICAエンタテインメントメディアサービス、Pixelogic Holdings LLC、PPC Creative Limited、株式会社IMAGICA Lab.、株式会社コスモ・スペース、株式会社イマジカデジタルスケープ、株式会社ウェザーマップ、株式会社イマジカアロベイス、株式会社湘南ハイテク企画、株式会社フोटロン、フोटロン M&E ソリューションズ株式会社、アイチップス・テクノロジー株式会社、株式会社IPモーション、株式会社フォトニックラティス、株式会社イマジカ・ライヴ

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。
株式会社IMAGICA GROUP グループ経営管理部
Mail : press@imagicagroup.co.jp

デジタルシネマ配給・配信事業における合併会社設立について

東宝株式会社と合意

株式会社 IMAGICA エンタテインメントメディアサービス（本社:東京都港区、代表取締役社長:中村昌志、以下当社）は、東宝株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松岡宏泰、以下東宝）と共同でデジタルシネマパッケージ（以下 DCP）の劇場向けデリバリーサービスを行う新会社（商号：未定）を設立することに合意しました。

■新会社設立の背景と目的

当社は創業以来のフィルム技術による上映用プリントサービスを進化させる形で、2000年よりデジタルシネマ分野の技術サービスの開発に積極的に取り組んでまいりました。同年に日本で最初のデジタルシネママスタリングを行い、2006年には DCI 仕様の DCP マスタリングと自社開発の KDM^{*}発行サービスを実現。2016年には劇場向け配信システムの運用もスタートし、現在に至るまでデジタル上映された数多くの作品の DCP デリバリーサービスを提供してまいりました。

昨今のデジタル技術の進歩により、劇場公開作品の DCP を劇場に届ける手法が HDD（ハードディスクドライブ）等による物理的な配送から、ネットワークを使用したデジタル配信へ移行がはじまり、配給及び興行会社双方にとって運営の省力化・効率化を更に進めていく環境が整いつつあります。当社及び東宝は、双方の経営資源とノウハウを合わせ、国内におけるデジタル配信インフラの整備を加速し、効率的で柔軟かつセキュアな次世代のデジタルシネマ・デリバリーサービスを提供してまいります。

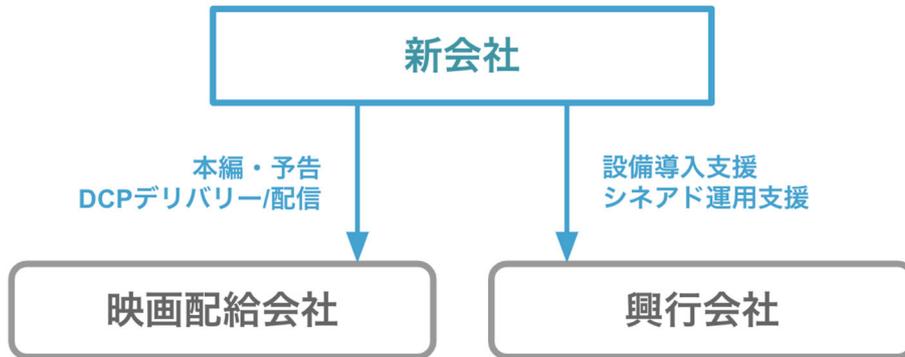
^{*}KDM：Key Delivery Message、暗号化されたデジタルデータを復号するための暗号鍵

■新会社の概要（予定）

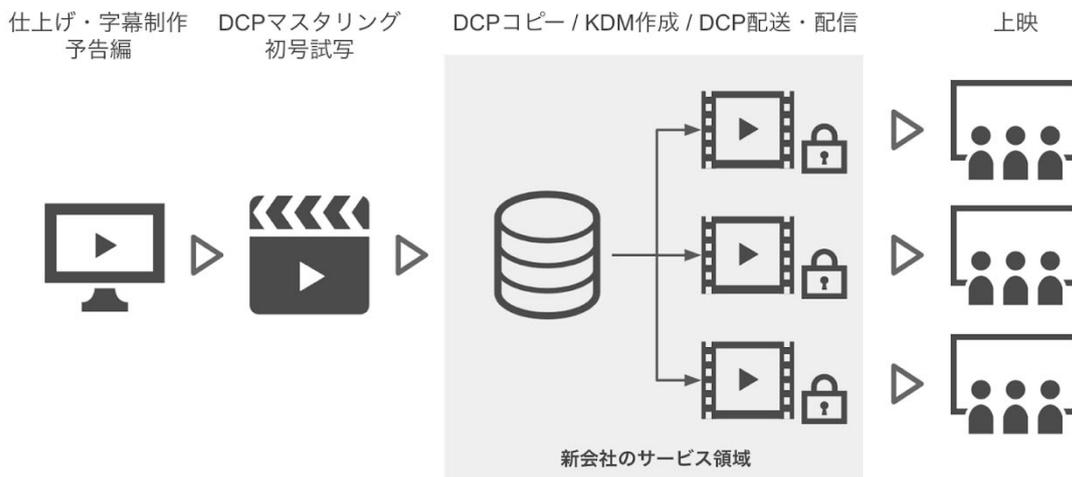
商号	未定
本店所在地	東京都港区海岸 1-14-2
資本金	1 億円
出資者および比率	株式会社 IMAGICA エンタテインメントメディアサービス（66.6%）、 東宝株式会社（33.4%）
事業開始	2023 年 4 月 1 日（予定）

■新会社の提供サービス

新会社では完成した映画本編や予告特報・シネアドなどの DCP および KDM を、物理メディアおよびネットワーク配信システムを介して劇場に届けるサービスを提供します。加えて、劇場における受信システムの導入やシネアド等の運用についてもサポートをいたします。



作品の完成からデジタルシネマの上映に至る間で、新会社が提供するサービス領域は次の図の通りとなります。



当社および株式会社東京現像所（東宝グループ）の当該サービスは 2023 年 3 月 31 日をもって終了し、4 月 1 日より新会社にて提供開始します。

当社はこの合併事業を通じて、これからも日本の映画配給及び興行市場の成長と発展、そして技術革新に引き続き貢献してまいります。

■本件に関するお問い合わせ（報道関係の方）

本リリースの内容については、以下お問い合わせフォームからご連絡いただきますよう、お願いいたします。

<https://www.imagica-ems.co.jp/contact/general/>